

## 立山天空の森整備を実施しました



「立山天空の森」整備活動計画に関する協定を富山森林管理署と5月に締結し、7月28、29日に立山弥陀ヶ原周辺地域での整備活動を実施しました。参加者は2日間のべ13名です。関係者を含めた全体ではのべ約40名の参加です。今回は、立山ルート緑化研究委員会の指導のもと、特定エリアで繁茂しすぎたミヤマハンノキの枝を除去し、森林への土砂の流出を防いで植生を促すために、弥陀ヶ原や追分の遊歩道付近の裸地に敷きました。その後富山県森林研究所の大宮氏から、アルペンルートの歴史や植生回復の取り組み、湿原の状況などを学びました。高層湿原の池塘が激減しつつあること、木道以前の遊歩道の跡が深い川となって湿原の土砂を浸食させつつあること等を学びました。



土砂がむき出しの裸地へ枝葉を並べます

## 月いちウォークの下見と整備



8月8日、週末の月いちウォークの下見と整備を実施しました。この活動では見どころの確認や障害物除去のほか、遊歩道沿いのゴミ拾いも実施しています。

## 自然観察会 虫捕りをして標本をつくろう

7月31日、自然観察会～虫捕りをして標本をつくろう～を実施しました。参加者は5家族17名です。

この企画は、富山県民NPO活動



支援ファンドの助成を得て、くれは山荘自主事業として実施したものです。

上手に昆虫が捕れるかどうか心配しましたが、全員複数の昆虫類を捕まえ、その後昆虫の特性の紹介、展翅や形の整え方、保管方法などをご紹介しました。

当日はナチュラリストの方にもご支援を頂き、一緒に取り組んで頂きました。子どもたちへは昆虫の生態を知って自然の成り立ちを学んでいただきたいと思います。

## きんたろうの森、わくわくの森、民地整備



7月6日と17日に、きんたろうの森とわくわくの森を、7月20日に民地の整備を実施しました。

きんたろうの森では主に遊歩道沿いの草刈りを、わくわくの森では、草刈りや幼竹除伐の他に、第2弾「草刈りはスポーツだ」と銘打ち、基本的な草刈り機の使い方を参加者にご紹介しています。

また、民地整備では3年前に除伐した竹林の経過観察も含めて実施し、ほぼ竹林の駆除ができたことを確認し、除草整備をおこないました。

また、民地整備では3年前に除伐した竹林の経過観察も含めて実施し、ほぼ竹林の駆除ができたことを確認し、除草整備をおこないました。

### その他の活動

- 7/22 ハーブ坂整備
- 7/24 みんなの想火 南商工会の方と竹林作業
- 7/25 富山市役所 フットパス推進会議訪問
- 8/4 富山県森連・県林政ヒアリング

7月に予定されていた小学校やボーイスカウト連盟さんのイベント、うたとお話しの方は、感染症再拡大等のため中止や延期になりました。